



【JABA 北信越野球連盟 2018 年度 優秀選手賞受賞のお知らせ】

先月開催されました、JABA 北信越野球連盟の総会にて 2018 年度の優秀選手の発表があり、当クラブより、上田真幸内野手と長坂拓夢投手が選出されました。

両選手ともに全日本クラブ野球選手権大会での活躍が認められ、当クラブより初の選出となりました。受賞した両選手のコメントを紹介させていただきます。

■上田 真幸 内野手(キャプテン・入部 6 年目)

<全日本クラブ野球選手権大会の予選成績(全 5 試合)>

20 打数 11 安打・打率 0.550・2 本塁打・15 打点(2 次予選にて首位打者を獲得)

<受賞コメント>

この度は、大変素晴らしい賞を頂くことができ大変嬉しく思います。

まさか自分が頂けるとは思っていませんでした。

今シーズンもキャプテンとしてチームを引っ張り 3 大ドームへ出場し、その舞台上で優勝します。

そして、個人としても 2 年連続で優秀選手に選んで頂けるよう頑張りますので、引き続き、応援お願い致します。



■長坂 拓夢 投手(入部 3 年目)

<全日本クラブ野球選手権大会の予選成績(全 5 試合)>

2 勝 0 敗・投球回 14 イニング・防御率 2.57(2 次予選にて最優秀選手賞を獲得)

<受賞コメント>

このような素晴らしい賞を頂き大変光栄です。

この賞に恥じぬよう、今シーズンも更なる努力を続け、マウンドで成長した姿をお見せしたいと思います。

今シーズンこそ、全国大会で優勝できるように、チーム一丸となって頑張りますので、応援宜しくお願い致します。

